

【氏 名】板垣 由美子

【職 名】助教

【学 位】修士（経済学）

【生年月日】昭和 57 年 2 月 8 日

【本学就任】令和 5 年 4 月 1 日

【略 歴】東京都立大学経済学部卒業

東京大学大学院経済学研究科修士課程修了

東京大学大学院経済学研究科博士課程単位修得満期退学

【専門分野】日本経済史、経営史

【担当科目】日本の経済／経済入門、経済理論入門／経済学、経済史入門、経済基礎演習、史学演習 A・B、ゼミナール I・II、総合教養

【所属学会】政治経済学・経済史学会、社会経済史学会

【研究テーマ】大正～昭和初期における北海道および地場企業、戦時期における流通統制および商工業者整備

【研究業績】

【最近 5 年間の主な研究業績】 [令和元年度～令和 5 年度（5 点まで）]				
種 類	区 分	著書・論文名等	掲載誌・発行所等	発行年月
論文	単著	「瑞洋食品研究所における缶詰製造：日本アスパラガス株式会社の実態解明にむけて」	『國學院大学北海道短期大学部紀要』41	令 6.3

【平成 30 年度以前の主な研究業績】（5 点まで）				
種 類	区 分	著書・論文名等	掲載誌・発行所等	発行年月
論文	単著	「酒類販売統制機関の実態－1941 年～1945 年における資金調整」	『歴史と経済』52 (1)	平 21.12
論文	単著	「酒類流通における流通統制の影響－酒類卸売業者の分析」	東京大学ものづくり経営研究センターディスカッションペーパーNo.338	平 23.3
論文	共著	「In quality among Industry and Companies: Comparison of Business Activities to Mitigate Climate Change in Japanese Consumer Industries(Part 1)」	The Japan Journal, Vol.12 NO.9	平 27.12
論文	共著	「In quality among Industry and Companies: Comparison of Business Activities to Mitigate Climate Change in Japanese Consumer Industries(Part 2)」	The Japan Journal, Vol.12 No10	平 28.1

【最近の社会的活動】